



# 325

## 油圧ショベル

# 技術仕様

コンフィギュレーションおよび機能は地域により異なります。利用可能かどうかは、地域のCat®ディーラにお問い合わせください。

## 目次

### 325油圧ショベル

仕様.....	2	運転質量および接地圧.....	4
エンジン.....	2	主要コンポーネント質量.....	5
旋回機構.....	2	寸法.....	7
質量.....	2	ブレード寸法(ロングアンダキャリッジのみ).....	8
トラック.....	2	作業範囲および掘削力.....	9
駆動系.....	3	バケット仕様および互換性.....	10
油圧システム.....	3	アタッチメント適合ガイド.....	12
整備交換時の容量.....	3	<b>標準およびオプション装備品.....</b>	<b>13</b>
規格.....	3	<b>キャブオプション.....</b>	<b>15</b>
騒音性能.....	3	<b>ディーラ装着のキットおよびアタッチメント.....</b>	<b>16</b>
エアコンディショニングシステム.....	3	<b>325の環境に関する宣言.....</b>	<b>17</b>

### 325 トンネル作業用油圧ショベル

主な特長と利点.....	18	エアコンディショニングシステム.....	19
仕様.....	19	運転質量および接地圧.....	20
エンジン.....	19	主要コンポーネント質量.....	20
旋回機構.....	19	寸法.....	21
質量.....	19	作業範囲および掘削力.....	22
トラック.....	19	ブレイカ作業範囲チャート- ショートリーチ.....	23
駆動系.....	19	バケット仕様および互換性.....	24
油圧システム.....	19	アタッチメント適合ガイド.....	24
整備交換時の容量.....	19	<b>標準およびオプション装備品.....</b>	<b>25</b>
規格.....	19	<b>ディーラ装着のキットおよびアタッチメント.....</b>	<b>27</b>

# 325油圧ショベル仕様

## エンジン

エンジンモデル	Cat® C4.4	
定格出力(ネット)		
ISO 9249	128.5 kW	172 hp
ISO 9249 (DIN)	175 hp(メートル単位)	
エンジン出力		
ISO 14396	129.4 kW	174 hp
ISO 14396 (DIN)	176 hp(メートル単位)	
内径	105 mm	4 in
行程	127 mm	5 in
総行程容積(排気量)	4.4 L	269 in <sup>3</sup>
バイオディーゼル燃料使用可	B20まで <sup>(1)</sup>	

- 米国EPA Tier 4 Final、EU Stage V、および日本2014年排出ガス基準に適合。
- 標高4,500 m (14,760 ft) まで運転可能。ただし、標高3,000 m (9,840 ft) を超えるとエンジン出力は低下します。
- 公称出力は、製造時点で有効な指定規格の下で試験した場合の値です。
- 表示されている定格出力(ネット)は、エンジンにファン、エアインテイクシステム、排気システム、およびオルタネータを装備している場合に、フライホイール部で得られる出力です。
- エンジン回転数は2,200 rpmです。

<sup>(1)</sup>CATディーゼルエンジンでは、ULSD(硫黄含有量が15 ppm以下の超低硫黄ディーゼル燃料)または次を上限として、より低い炭素強度燃料を混合したULSD\*\*を使用する必要があります。

- ✓ 最大20%のバイオディーゼルFAME(脂肪酸メチルエステル)\*
  - ✓ 最大100%の再生可能ディーゼル、HVO(Hydrogenated Vegetable Oil、水添植物油)、およびGTL(Gas-To-Liquid、ガス液化)燃料
- 適切な用途については、ガイドラインを参照してください。詳細については、Catディーラーにお問い合わせいただくか、『Caterpillar推奨の機械油水類』(SEBU6250)を参照してください。

\*後処理装置のないエンジンは、より高い混合率に対応し、最大100%のバイオディーゼルを使用できます(混合率が20%を超えるバイオディーゼルの使用については、Catディーラーにお問い合わせください)。

\*\*排気管での低炭素強度燃料からの温室効果ガス排出量は、従来の燃料と基本的に同じです。

## 旋回機構

旋回速度	11.12 rpm	
最大旋回トルク	82 kN·m	60,480 lbf·ft

## 質量

運転質量	22,800 kg	50,300 lb
• 標準足回り、リーチブーム、R2.9B1 (9 ft 6 in) アーム、ヘビーデューティ掘削(HDX) 0.90 m <sup>3</sup> (1.18 yd <sup>3</sup> ) バケット、600 mm (24 in) トリプルグローサチャー、4.9 mt (10,800 lb) 後方超小旋回機(CR)のカウンタウエイト		
運転質量	27,600 kg	60,800 lb
• ロングアンダキャリッジ、リーチブーム、R2.9B1 (9 ft 6 in) アーム、HDX 0.90 m <sup>3</sup> (1.18 yd <sup>3</sup> ) バケット、600 mm (24 in) HDトリプルグローサチャー、8.3 mt (18,300 lb) CRカウンタウエイト		
運転質量	24,960 kg	55,000 lb
• 標準足回り、ヘビーデューティ(HD)リーチブーム(リフティングアイなし)+R2.9B1 (9 ft 6 in) アーム、HDX 0.80 m <sup>3</sup> (1.05 yd <sup>3</sup> ) バケット、600 mm (24 in) トリプルグローサチャーおよび6.55 mt (14,400 lb) 汎用小旋回機(RR)カウンタウエイト、オペレータ保護ガード(OPG)、解体リンケージ、共用配管(高圧)。		
運転質量	24,890 kg	54,900 lb
• ロングアンダキャリッジ、リーチブーム+R2.9B1 (9 ft 6 in) アーム、HDX 0.80 m <sup>3</sup> (1.05 yd <sup>3</sup> ) バケット、600 mm (24 in) HDトリプルグローサチャー、6.55 mt (14,400 lb) 汎用小旋回機(RR)カウンタウエイト		

## トラック

オプショントラックシュー幅	600 mm	24 in
オプショントラックシュー幅	700 mm	28 in
オプショントラックシュー幅	790 mm	31 in
シュー枚数(片側) - 標準足回り用	45	
トラックローラの数(片側) - 標準足回り用	7	
シュー枚数(片側) - ロングアンダキャリッジ用	49	
トラックローラの数(片側) - ロングアンダキャリッジ用	8	
キャリアローラの数(片側)	2	

## 駆動系

登坂能力	35 °/70 %	
最高走行速度	5.7 km/h	3.5 mph
最大けん引力	201 kN	45,232 lbf

## 油圧システム

メインシステム - 最大流量 - 作業時	429 L/min (214.5 × 2 ポンプ)	113 gal/分 (56.5 × 2 ポンプ)
最大圧力 - 装置 - 作業装置	35,000 kPa	5,075 psi
最大圧力 - 走行時	35,000 kPa	5,075 psi
最大圧力 - 旋回時	27,500 kPa	3,988 psi
補助ポンプ(オプション) - 最大流量	51 L/min	13 gal/分
補助ポンプ(オプション) - 最大圧力	14,000 kPa	2,031 psi
2,980 mm (9 ft 9 in) ブレード用補助ポンプ(オプション) - 最大流量	73 L/min	19 gal/分
3,170 mm (10 ft 5 in) ブレード用補助ポンプ(オプション) - 最大流量	92 L/min	24 gal/分
ブレード用補助ポンプ(オプション) - 最大圧力	24,500 kPa	3,553 psi
ブームシリンダ - 内径	125 mm	5 in
ブームシリンダ - 行程	1,410 mm	56 in
スティックシリンダ - 内径	140 mm	6 in
スティックシリンダ - 行程	1,504 mm	59 in
バケットシリンダ - 内径	120 mm	5 in
バケットシリンダ - 行程	1,104 mm	43 in
解体用バケットシリンダ - 内径	130 mm	5 in
解体用バケットシリンダ - ストローク	1,115 mm	44 in

## 整備交換時の容量

燃料タンク容量	313 L	82.7 gal
冷却系統	11.8 L	3.1 gal
エンジンオイル(フィルタ付き)	15 L	4.0 gal
旋回ドライブ	5.5 L	1.5 gal
ファイナルドライブ(片側)	4.5 L	1.2 gal
作動油(全量)	230 L	60.8 gal
作動油タンク(サクシオンパイプなど)	111 L	29.3 gal
尿素水タンク	26 L	6.9 gal

## 規格

ブレーキ	ISO 10265: 2008
キャブ/転倒時運転者保護構造 (ROPS、Rollover Protective Structure)	ISO 12117-2:2008
キャブ/オペレータ保護ガード(OPG) (オプション)	ISO 10262:1998 Level II

## 騒音性能

ISO 6395:2008 (外部)	97 dB(A)
ISO 6396:2008 (キャブ内部)	70 dB(A)

- 開放型の運転席やキャブ(適切にメンテナンスがされていない場合や、ドア/ウィンドウが開いている状態)で長時間作業を行うときや、騒音の激しい環境で作業を行うときには、聴力保護具が必要になる場合があります。

## エアコンディショニングシステム

当機のエアコンシステムにはフッ素系温室効果ガス冷媒R134a(地球温暖化係数=1,430)を使用。システムに含まれている冷媒の質量は0.8 kgで、CO<sub>2</sub>換算で1.144メートルトン相当になります。

# 325油圧ショベルの仕様

## 運転質量および接地圧

	600 mm (24 in) トリプルグローサシュー		600 mm (24 in) HDトリプルグローサシュー		700 mm (28 in) トリプルグローサシュー		700 mm (28 in) HDトリプルグローサシュー	
	質量	接地圧	質量	接地圧	質量	接地圧	質量	接地圧
	kg (lb)	kPa (psi)	kg (lb)	kPa (psi)	kg (lb)	kPa (psi)	kg (lb)	kPa (psi)
<b>ベース車両仕様構成</b>								
<b>トラックローラおよびキャリアローラ付きのベースフレーム</b>								
<b>4.9 mt (10,800 lb) CRカウンタウエイト + 標準足回り付きベース機械</b>								
リーチブーム + R2.9B1 (9 ft 6 in) アーム + 0.90 m <sup>3</sup> (1.18 yd <sup>3</sup> ) HDXバケット	22,800 (50,300)	52.5 (7.6)	—	—	—	—	—	—
<b>8.3 mt (18,300 lb) CRカウンタウエイト + ロングアンダキャリッジ付きベース機械</b>								
リーチブーム + R2.9B1 (9 ft 6 in) アーム + 0.90 m <sup>3</sup> (1.18 yd <sup>3</sup> ) HDXバケット + 補助 (AUX) ライン (HP + クイックカブラ [QC])	—	—	27,600 (60,800)	57.4 (8.3)	—	—	27,900 (61,500)	49.7 (7.2)
<b>6.55 mt (14,400 lb) RRカウンタウエイト (リフティングアイなし) + 標準足回りベース機械</b>								
HDリーチブーム + R2.9B1 (9 ft 6 in) アーム + 0.80 m <sup>3</sup> (1.05 yd <sup>3</sup> ) HDXバケット + OPG + 解体リンケージ + 共用配管 (HP)	24,960 (55,000)	58 (8.3)	—	—	25,220 (55,600)	50 (7.2)	—	—
<b>6.55 mt (14,400 lb) RRカウンタウエイト (リフティングアイなし) + ロングアンダキャリッジベース機械</b>								
リーチブーム + R2.9B1 (9 ft 6 in) アーム + 0.80 m <sup>3</sup> (1.05 yd <sup>3</sup> ) HDXバケット	24,890 (54,900)	55 (7.5)	—	—	25,170 (55,500)	45 (6.5)	—	—

すべての運転質量には、燃料タンク90%と75 kg (165 lb) のオペレータが含まれます。

	790 mm (31 in) トリプルグローサシュー		790 mm (31 in) HDトリプルグローサシュー	
	質量	接地圧	質量	接地圧
	kg (lb)	kPa (psi)	kg (lb)	kPa (psi)
<b>ベース車両仕様構成</b>				
<b>トラックローラおよびキャリアローラ付きのベースフレーム</b>				
<b>4.9 mt (10,800 lb) CRカウンタウエイト + 標準足回り付きベース機械</b>				
リーチブーム + R2.9B1 (9 ft 6 in) アーム + 0.90 m <sup>3</sup> (1.18 yd <sup>3</sup> ) HDXバケット	23,300 (51,400)	40.8 (5.9)	—	—
<b>8.3 mt (18,300 lb) CRカウンタウエイト + ロングアンダキャリッジ付きベース機械</b>				
リーチブーム + R2.9B1 (9 ft 6 in) アーム + 0.90 m <sup>3</sup> (1.18 yd <sup>3</sup> ) HDXバケット + 共用配管 (HP + QC)	—	—	28,300 (62,400)	44 (6.5)
<b>6.55 mt (14,400 lb) RRカウンタウエイト (リフティングアイなし) + 標準足回りベース機械</b>				
HDリーチブーム + R2.9B1 (9 ft 6 in) アーム + 0.80 m <sup>3</sup> (1.05 yd <sup>3</sup> ) HDXバケット + OPG + 解体リンケージ + 共用配管 (HP)	25,480 (56,200)	45 (6.5)	—	—
<b>6.55 mt (14,400 lb) RRカウンタウエイト (リフティングアイなし) + ロングアンダキャリッジベース機械</b>				
リーチブーム + R2.9B1 (9 ft 6 in) アーム + 0.80 m <sup>3</sup> (1.05 yd <sup>3</sup> ) HDXバケット	25,450 (51,100)	40 (5.8)	—	—

すべての運転質量には、燃料タンク90%と75 kg (165 lb) のオペレータが含まれます。

## 主要コンポーネント質量

	kg	lb
ベース機械質量(カウンタウエイト、スイングフレーム、トラックローラ付き足回り、ブームシリンダ2本を含む - ブーム、アーム、バケット、ブレード、スティックシリンダ、バケットシリンダ、トラック、90%燃料タンク、75 kg (165 lb) のオペレータを含まない)		
4.9 mt (10,800 lb) CRカウンタウエイトおよび標準足回り装備	16,220	35,770
4.9 mt (10,800 lb) CRカウンタウエイトおよびロングアンダキャリッジ装備	16,630	36,660
4.9 mt (10,800 lb) CRカウンタウエイトおよびロングアンダキャリッジ装備(ブレード用)	17,490	38,560
8.3 mt (18,300 lb) CRカウンタウエイトおよびロングアンダキャリッジ装備	20,250	44,640
6.55 mt (14,400 lb) RRカウンタウエイト(リフティングアイなし) および標準足回り	17,910	39,490
6.55 mt (14,400 lb) RRカウンタウエイト(リフティングアイなし) およびロングアンダキャリッジ	18,120	39,940
トラックシュー(標準足回り用):		
幅600 mm (24 in)、厚さ10 mm (0.39 in) のトリプルグローストラックシュー	2,600	5,730
幅700 mm (28 in)、厚さ10 mm (0.39 in)、トリプルグローストラックシュー	2,850	6,290
幅790 mm (31 in)、厚さ10 mm (0.39 in) のトリプルグローストラックシュー(ステップエクステンション装備)	3,110	6,850
トラックシュー(ロングアンダキャリッジ用):		
幅600 mm (24 in)、厚さ10 mm (0.39 in) のトリプルグローストラックシュー	2,830	6,230
幅600 mm (24 in)、厚さ12.5 mm (0.49 in) のHDトリプルグローストラックシュー	3,190	7,040
幅700 mm (28 in)、厚さ10 mm (0.39 in)、トリプルグローストラックシュー	3,110	6,850
幅700 mm (28 in)、厚さ12.5 mm (0.49 in) のHDトリプルグローストラックシュー	3,520	7,770
幅790 mm (31 in)、厚さ10 mm (0.39 in) のトリプルグローストラックシュー(ステップエクステンション装備)	3,380	7,460
幅790 mm (31 in)、厚さ12.5 mm (0.49 in) のHDトリプルグローストラックシュー(ステップエクステンション装備)	3,860	8,500
ブームシリンダ(2本)	420	940
降下制御バルブ付き2ブームシリンダ	440	960
燃料タンク90%および75 kg (165 lb) のオペレータの質量	310	690
ブレード(ライン、シリンダ、フレームの改修を含む):		
2,980 mm (9 ft 9 in) ブレード(4.9 mt (10,800 lb) カウンタウエイトおよび600 mm (24 in) トラックシュー用)	1,090	2,410
3,170 mm (10 ft 5 in) ブレード(4.9 mt (10,800 lb) カウンタウエイトおよび700 mm (28 in) または790 mm (31 in) トラックシュー用)	1,190	2,620
カウンタウエイト:		
4.9 mt (10,800 lb) CRカウンタウエイト	4,900	10,800
8.3 mt (18,300 lb) CRカウンタウエイト	8,300	18,300
6.55 mt (14,400 lb) RRカウンタウエイト(リフティングアイなし)	6,550	14,440
6.55 mt (14,400 lb) RRカウンタウエイト(リフティングアイあり)*	6,550	14,440
スイングフレーム:		
標準ベースフレームおよびHDトラックローラ(4.9 mt (10,800 lb) CRカウンタウエイト用) 付きのスイングフレーム - ブレードなし	6,800	15,000
標準ベースフレームおよび高ヘビーデューティ(SD)トラックローラ(4.9 mt (10,800 lb) CRカウンタウエイト用) 付きのスイングフレーム - ブレードで使用	7,050	15,530
標準ベースフレームおよびSDトラックローラ(8.3 mt (18,300 lb) CRカウンタウエイト用) 付きのスイングフレーム - ブレードなし	6,960	15,350
6.55 mt (14,400 lb) RRカウンタウエイト用標準トラックローラに対応する標準ベースフレーム付きスイングフレーム - ブレードなし(解体用)	6,820	15,020
6.55 mt (14,400 lb) RRカウンタウエイト用標準トラックローラに対応する標準ベースフレーム付きスイングフレーム - ブレードなし(一般土木用)	6,610	14,560

\*カウンタウエイトおよびブームリフティングアイの最大リフトは26.7 mt (5,890 lb) です

(次ページに続く)

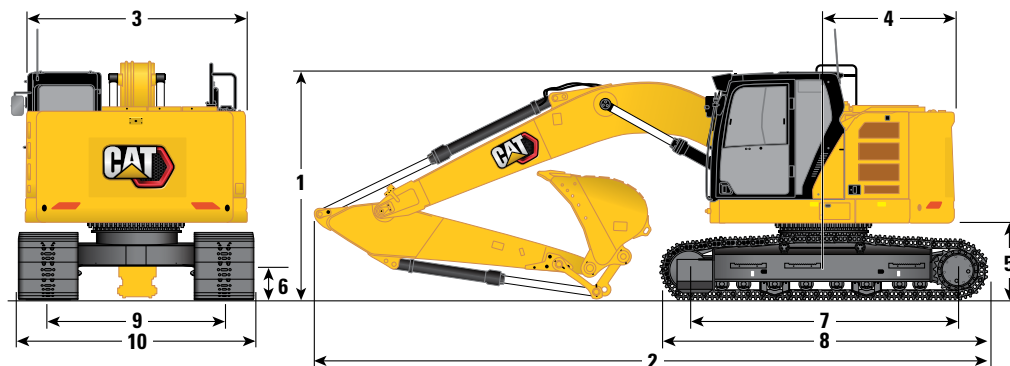
# 325油圧ショベルの仕様

## 主要コンポーネント質量 (続き)

	kg	lb
アンダキャリッジ:		
標準足回り	4,100	9,030
ロングアンダキャリッジ (4.9 mt [10,800 lb]および6.55 mt [14,400 lb]カウンタウエイトと併用、ブレードなし)	4,500	9,930
ロングアンダキャリッジ (8.3 mt [18,300 lb]カウンタウエイトと併用、ブレードなし)	4,560	10,050
ロングアンダキャリッジ (ブレードを含む)	5,120	11,290
ブーム (ライン、ピン、スティックシリンダを含む):		
5.7 m (8 ft 8 in) リーチブーム (降下制御バルブを含む)	1,720	3,790
5.7 m (8 ft 8 in) HDリーチブーム (リフティングアイなし、降下制御バルブを含む)	1,900	4,180
5.7 m (8 ft 8 in) HDリーチブーム (リフティングアイあり、降下制御バルブを含む)	1,940	4,290
共用配管 (HP)	120	260
共用配管 (HP + QC)	130	290
アーム (ライン、ピン、バケットシリンダ、バケットリンケージを含む):		
リーチアームR2.9B1 (9 ft 6 in)	1,030	2,270
ショベルクレーン用リーチアームR2.9B1 (9 ft 6 in)	1,110	2,450
解体およびショベルクレーン用リーチアームR2.9B1 (9 ft 6 in)	1,140	2,520
HDリーチアームR2.9B1 (9 ft 6 in)	1,140	2,520
共用配管 (HP + QC)	60	130
共用配管 (HP)	50	110
バケット (リンケージなし、チップおよびサイドカッタ付き):		
0.80 m <sup>3</sup> (1.05 yd <sup>3</sup> ) 標準デューティ掘削 (GDX) Bリンケージ	700	1,530
0.80 m <sup>3</sup> (1.05 yd <sup>3</sup> ) 標準デューティ掘削 (GDX) Bリンケージ	730	1,610
0.80 m <sup>3</sup> (1.05 yd <sup>3</sup> ) ヘビーデューティ掘削 (HDX) Bリンケージ	810	1,790
0.90 m <sup>3</sup> (1.18 yd <sup>3</sup> ) ヘビーデューティ掘削 (HDX) Bリンケージ	850	1,870
ショベルクレーン:		
フック、バルブとセンサ	60	130
共用配管:		
リーチブーム用HPライン	110	240
リーチアーム用HPライン	50	110
補助バルブ (HP)	110	240
ガード:		
オペレータ保護ガード	130	280

## 寸法

すべての寸法は概算であり、バケットの選択により変わります。

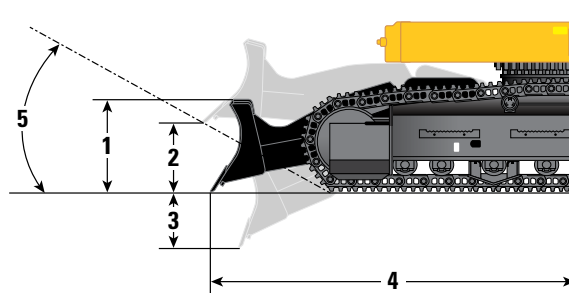


ブームオプション	リーチブーム5.7 m (18 ft 8 in)			
アームオプション	リーチアームR2.9B1 (9 ft 6 in)			
足回りタイプ	標準		ロングアンダキャリッジ	
<b>1 車両の高さ:</b>				
キャブ最上部までの高さ	3,070 mm	10 ft 1 in	3,080 mm	10 ft 1 in
全地球的航法衛星システム (GNSS) アンテナ頂部高さ (装着時)	2,620 mm	8 ft 7 in	2,620 mm	8 ft 7 in
OPG上部高さ	3,210 mm	10 ft 6 in	3,220 mm	10 ft 7 in
輸送時高さ - OPGを除く	3,210 mm	10 ft 6 in	3,210 mm	10 ft 6 in
ハンドレール部高さ	3,180 mm	10 ft 5 in	3,190 mm	10 ft 5 in
ブーム/アーム/バケット装着	3,170 mm	10 ft 5 in	3,170 mm	10 ft 5 in
ブーム/アーム装着	2,990 mm	9 ft 10 in	2,990 mm	9 ft 10 in
ブーム装着	2,600 mm	8 ft 6 in	2,600 mm	8 ft 6 in
ブーム/アーム/バケット装着 (共用配管を含む)	3,200 mm	10 ft 6 in	3,200 mm	10 ft 6 in
ブーム/アーム装着 (共用配管を含む)	3,100 mm	10 ft 2 in	3,100 mm	10 ft 2 in
ブーム装着 (共用配管を含む)	2,780 mm	9 ft 1 in	2,790 mm	9 ft 2 in
<b>2 車両長さ:</b>				
ブーム/アーム/バケット装着 (共用配管を含む/含まない)	8,680 mm	28 ft 6 in	8,870 mm	29 ft 1 in
ブーム/アーム装着 (共用配管を含む/含まない)	8,660 mm	28 ft 5 in	8,850 mm	29 ft 0 in
ブーム装着 (共用配管を含む/含まない)	7,590 mm	24 ft 11 in	7,780 mm	25 ft 6 in
ブレード装着 (共用配管を含む)	—	—	9,570 mm	31 ft 5 in
<b>3 上部フレーム幅</b>	2,990 mm	9 ft 10 in	2,990 mm	9 ft 10 in
<b>4 後端旋回半径</b>				
4.9 mt (10,800 lb) CRカウンタウイトを含む	1,780 mm	5 ft 10 in	1,780 mm	5 ft 10 in
8.3 mt (18,300 lb) CRカウンタウイトを含む			1,810 mm	5 ft 11 in
6.55 mt (14,400 lb) RRカウンタウイトを含む	2,030 mm	6 ft 8 in	2,030 mm	6 ft 8 in
<b>5 カウンタウイト下端高さ</b>	1,020 mm	3 ft 3 in	1,020 mm	3 ft 4 in
<b>6 最低地上高</b>	440 mm	1 ft 4 in	440 mm	1 ft 4 in
<b>7 タンブラ中心距離</b>	3,270 mm	10 ft 9 in	3,650 mm	12 ft 0 in
<b>8 トラック全長</b>	4,070 mm	13 ft 4 in	4,460 mm	14 ft 7 in
<b>9 クローラ中心距離</b>	2,200 mm	7 ft 3 in	2,380 mm	7 ft 10 in
<b>10 足回り幅:</b>				
600 mm (24") シュー	2,800 mm	9 ft 2 in	2,980 mm	9 ft 9 in
700 mm (28") シュー	2,900 mm	9 ft 6 in	3,080 mm	10 ft 1 in
790 mm (31 in) シュー	2,990 mm	9 ft 10 in	3,170 mm	10 ft 5 in
バケットタイプ	GD		HD	
バケット容量	0.90 m <sup>3</sup>	1.18 yd <sup>3</sup>	0.90 m <sup>3</sup>	1.18 yd <sup>3</sup>
バケットチップの半径	1,490 mm	4 ft 11 in	1,490 mm	4 ft 11 in

# 325油圧ショベルの仕様

## ブレード寸法(ロングアンダキャリッジのみ)

寸法はすべて概算値です。

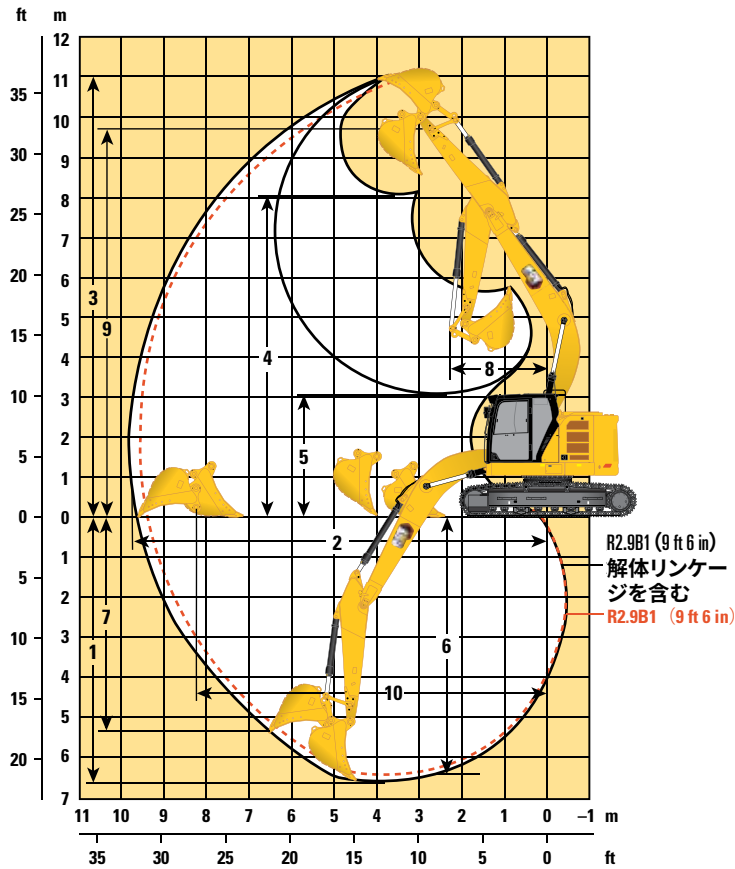


トラックシュー幅	600 mm (24 in)		700 mm (28 in)		790 mm (31 in)	
ブレードオプション	2,980 mm (9 ft 9 in)		3,170 mm (10 ft 5 in)			
1 ブレードモールドボード高さ	696 mm	2 ft 3 in	696 mm	2 ft 3 in	696 mm	2 ft 3 in
2 ブレード最大カッティングエッジ高さ	585 mm	1 ft 11 in	585 mm	1 ft 11 in	585 mm	1 ft 11 in
3 ブレード最小カッティングエッジ深さ	467 mm	1 ft 6 in	467 mm	1 ft 6 in	467 mm	1 ft 6 in
4 機械重心からブレードエッジ	2,930 mm	9 ft 7 in	2,930 mm	9 ft 7 in	2,930 mm	9 ft 7 in
5 ランプ角度	28.8°		28.8°			
ブレード押下げ力						
地上レベル	151.4 kN	34 kLbf	151.4 kN	34 kLbf	151.4 kN	34 kLbf
最大	170.6 kN	38.4 kLbf	170.6 kN	38.4 kLbf	170.6 kN	38.4 kLbf



## 作業範囲および力

すべての寸法は概算であり、バケットの選択により変わります。



ブームオプション アームオプション	リーチブーム5.7 m (18 ft 8 in)			
	リーチアームR2.9B1 (9 ft 6 in)		リーチアームR2.9B1 (9 ft 6 in) 解体リンケージを含む	
1 最大掘削深さ	6,600 mm	21 ft 8 in	6,630 mm	21 ft 9 in
2 最大床面掘削半径	9,670 mm	31 ft 9 in	9,700 mm	31 ft 10 in
3 最大掘削高さ	10,930 mm	35 ft 10 in	11,000 mm	36 ft 1 in
4 最大ダンプ高さ	8,000 mm	26 ft 3 in	8,040 mm	26 ft 5 in
5 最小ダンプ高さ	3,080 mm	10 ft 1 in	3,080 mm	10 ft 1 in
6 2,440 mm (8'0") のレベルボトムでの最大切削深さ	6,420 mm	21 ft 1 in	6,450 mm	21 ft 2 in
7 最大垂直掘削深さ	5,820 mm	19 ft 1 in	5,350 mm	17 ft 7 in
8 最小フロントスイング半径	2,280 mm	7 ft 6 in	2,270 mm	7 ft 5 in
9 最大垂直ピンリーチ	—	—	9,540 mm	31 ft 4 in
10 最大水平ピンリーチ (地上レベル)	—	—	8,170 mm	26 ft 10 in
バケット掘削力 (ISO)	148 kN	33,272 lbf	147 kN	33,050 lbf
アーム掘削力 (ISO)	103 kN	23,155 lbf	108 kN	24,280 lbf
バケットタイプ	HD		HDX	
バケット容量	0.90 m <sup>3</sup>	1.18 yd <sup>3</sup>	0.80 m <sup>3</sup>	1.05 yd <sup>3</sup>
バケットチップの半径	1,489 mm	4 ft 11 in	1,500 mm	4 ft 11 in

# 325油圧ショベルの仕様

## バケット仕様および互換性

	リン ケージ								標準足回り				
		幅		容量		質量		充填率	4.9 mt (10,800 lb) CRカウンタウエイト		6.55 mt (14,400 lb) RRカウンタウエイト		6.55 mt (14,400 lb) RRカウンタウエイト (リフティングアイあり)
		mm	in	m <sup>3</sup>	yd <sup>3</sup>	kg	lb		ブレードなし		ブレードなし		
								リーチブーム R2.9 (9 ft 6 in)	HDリーチ ブーム HD R2.9 (9 ft 6 in)	リーチブーム R2.9 (9 ft 6 in)	HDリーチ ブーム R2.9 (9 ft 6 in)	HDリーチブーム (リフティングアイを含む) R2.9 (9 ft 6 in)	
<b>ピンオン(クイックカブラなし)</b>													
標準デューティ掘削	B	950	37	0.80	1.05	686	1,511	100	●	◎	●	●	●
	B	1,050	41	0.90	1.18	719	1,584	100	◎	⊖	●	●	●
	B	1,150	45	1.00	1.31	751	1,655	100	⊖	○	◎	◎	◎
ヘビーデューティ掘削	B	950	37	0.80	1.05	796	1,755	100	◎	◎	●	●	●
	B	1,050	41	0.90	1.17	835	1,841	100	⊖	⊖	●	◎	◎
ヘビーデューティ掘削(スケルトン)	B	1,050	41	0.90	1.18	855	1,885	100	⊖	⊖	●	◎	◎
法面	B	2,200	86	0.72	0.94	868	1,913	100	◎	◎	●	●	●
	B	2,200	86	0.90	1.18	891	1,965	100	⊖	○	◎	◎	◎
ピンオン装着時の最大荷重(積載質量+バケット)								kg	2,290	2,170	2,664	2,620	2,543
								lb	5,049	4,784	5,873	5,776	5,606
<b>ピングラバカブラあり</b>													
標準デューティ掘削	B	950	37	0.80	1.05	686	1,511	100	⊖	○	◎	◎	◎
	B	1,050	41	0.90	1.18	719	1,584	100	○	○	⊖	⊖	⊖
	B	1,150	45	1.00	1.31	751	1,655	100	◇	◇	⊖	⊖	○
ヘビーデューティ掘削	B	950	37	0.80	1.05	796	1,755	100	○	○	◎	◎	⊖
	B	1,050	41	0.90	1.17	835	1,841	100	○	◇	⊖	⊖	⊖
ヘビーデューティ掘削(スケルトン)	B	1,050	41	0.90	1.18	855	1,885	100	◇	◇	⊖	⊖	○
法面	B	2,200	86	0.72	0.94	868	1,913	100	○	○	◎	◎	◎
	B	2,200	86	0.90	1.18	891	1,965	100	◇	◇	⊖	⊖	○
カブラ装着時の最大荷重(積載質量+バケット)								kg	1,868	1,748	2,242	2,198	2,121
								lb	4,119	3,854	4,944	4,847	4,677

上記の負荷は油圧ショベル規格のEN474-5:2006 + A3:2013に準拠しており、フロントリンケージを地上ラインまで完全に伸ばしてバケットを縮めた状態で、油圧リフト能力の87%、またはチッピング容量(バケット転倒容量)の75%を超えないようになっています。

容量はISO 7451:2007に準拠しています。

バケット質量は標準デューティチップ装着時のものです。

### マテリアルの最大密度:

- 2,100 kg/m<sup>3</sup> (3,500 lb/yd<sup>3</sup>)
- ◎ 1,800 kg/m<sup>3</sup> (3,000 lb/yd<sup>3</sup>)
- ⊖ 1,500 kg/m<sup>3</sup> (2,500 lb/yd<sup>3</sup>)
- 1,200 kg/m<sup>3</sup> (2,000 lb/yd<sup>3</sup>)
- ◇ 900 kg/m<sup>3</sup> (1,500 lb/yd<sup>3</sup>)

Caterpillar社では、製品から最大限の価値を得られるように適切なワークツールを使用するようお勧めしています。質量、寸法、流量、および圧力などに関する、Caterpillar社の推奨事項や仕様に沿わないワークツール(バケットを含む)を使用すると、生産性、安定性、信頼性、またはコンポーネントの耐久性が低下するなど、最適な性能を得られない場合があります。また、引きずる、てこのようにこじる、ねじる、重量物を受け止めるなど、ワークツールの誤使用は、ブームおよびアームの耐用年数低下につながります。

(次ページに続く)

## バケット仕様および互換性 (続き)

リンケージ	幅		容量		質量		充填率	ロングアンダキャリッジ									
								4.9 mt (10,800 lb) CRカウンタウエイト		4.9 mt (10,800 lb) CRカウンタウエイト		8.3 mt (18,300 lb) CRカウンタウエイト		6.55 mt (14,400 lb) RRカウンタウエイト		6.55 mt (14,400 lb) RRカウンタウエイト (リフティングアイあり)	
								ブレードなし		ブレード装着時、上げ、前部		ブレードなし		ブレードなし		ブレードなし	
								リーチブーム	HDリーチブーム	リーチブーム	HDリーチブーム	リーチブーム	HDリーチブーム	リーチブーム	HDリーチブーム	HDリーチブーム (リフティングアイを含む)	
	mm	in	m <sup>3</sup>	yd <sup>3</sup>	kg	lb	%	R2.9 (9 ft 6 in)	HD R2.9 (9 ft 6 in)	R2.9 (9 ft 6 in)	HD R2.9 (9 ft 6 in)	R2.9 (9 ft 6 in)	HD R2.9 (9 ft 6 in)	R2.9 (9 ft 6 in)	R2.9 (9 ft 6 in)	R2.9 (9 ft 6 in)	
<b>ピンオン(クイックカブラなし)</b>																	
標準デューティ掘削	B	950	37	0.80	1.05	686	1,511	100	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	B	1,050	41	0.90	1.18	719	1,584	100	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	B	1,150	45	1.00	1.31	751	1,655	100	⊙	⊙	●	●	●	●	●	●	●
ヘビーデューティ掘削	B	950	37	0.80	1.05	796	1,755	100	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	B	1,050	41	0.90	1.17	835	1,841	100	●	⊙	●	●	●	●	●	●	●
ヘビーデューティ掘削 (スケルトン)	B	1,050	41	0.90	1.18	855	1,885	100	●	⊙	●	●	●	●	●	●	●
法面	B	2,200	86	0.72	0.94	868	1,913	100	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	B	2,200	86	0.90	1.18	891	1,965	100	⊙	⊙	●	●	●	●	●	●	●
ピンオン装着時の最大荷重 (積載質量 + バケツ)								kg	2,655	2,540	2,900	2,845	3,780	3,730	3,028	2,987	2,913
								lb	5,853	5,600	6,393	6,272	8,333	8,223	6,676	6,585	6,422
<b>ピングラバカブラあり</b>																	
標準デューティ掘削	B	950	37	0.80	1.05	686	1,511	100	⊙	⊙	●	●	●	●	●	●	●
	B	1,050	41	0.90	1.18	719	1,584	100	⊖	⊖	⊙	⊙	●	●	●	●	⊙
	B	1,150	45	1.00	1.31	751	1,655	100	⊖	○	⊙	⊖	●	●	⊙	⊙	⊙
ヘビーデューティ掘削	B	950	37	0.80	1.05	796	1,755	100	⊙	⊖	●	●	●	●	●	●	●
	B	1,050	41	0.90	1.17	835	1,841	100	⊖	⊖	⊙	⊙	●	●	⊙	⊙	⊙
ヘビーデューティ掘削 (スケルトン)	B	1,050	41	0.90	1.18	855	1,885	100	⊖	○	⊙	⊙	●	●	⊙	⊙	⊙
法面	B	2,200	86	0.72	0.94	868	1,913	100	⊙	⊙	●	●	●	●	●	●	●
	B	2,200	86	0.90	1.18	891	1,965	100	⊖	○	⊙	⊖	●	●	⊙	⊙	⊙
カブラ装着時の最大荷重 (積載質量 + バケツ)								kg	2,233	2,118	2,478	2,423	3,358	3,308	2,606	2,565	2,491
								lb	4,924	4,670	5,463	5,343	7,404	7,294	5,746	5,656	5,492

上記の負荷は油圧ショベル規格のEN474-5:2006 + A3:2013に準拠しており、フロントリンケージを地上ラインまで完全に伸ばしてバケツを縮めた状態で、油圧リフト能力の87%、またはチッピング容量(バケツ転倒容量)の75%を超えないようになっています。

容量はISO 7451:2007に準拠しています。

バケツ質量は標準デューティチップ装着時のものです。

### マテリアルの最大密度:

- 2,100 kg/m<sup>3</sup> (3,500 lb/yd<sup>3</sup>)
- ⊙ 1,800 kg/m<sup>3</sup> (3,000 lb/yd<sup>3</sup>)
- ⊖ 1,500 kg/m<sup>3</sup> (2,500 lb/yd<sup>3</sup>)
- 1,200 kg/m<sup>3</sup> (2,000 lb/yd<sup>3</sup>)
- ◇ 900 kg/m<sup>3</sup> (1,500 lb/yd<sup>3</sup>)

Caterpillar社では、製品から最大限の価値を得られるように適切なワークツールを使用するようお勧めしています。質量、寸法、流量、および圧力などに関する、Caterpillar社の推奨事項や仕様に沿わないワークツール(バケツを含む)を使用すると、生産性、安定性、信頼性、またはコンポーネントの耐久性が低下するなど、最適な性能を得られない場合があります。また、引きずる、てこのようにこじる、ねじる、重量物を受け止めるなど、ワークツールの誤使用は、ブームおよびアームの耐用年数低下につながります。

# 325油圧ショベルの仕様

## アタッチメント適合ガイド

地域により、ご使用になれないアタッチメントもあります。お客様の地域でご購入いただけるコンフィギュレーションについては、お近くのCatディーラーにお問い合わせください。

適合
  \* 作業範囲はフロントのみ
  † 機械に取り付けて使用可能(使用率50%未満)
  不適合

### ピンオンアタッチメント

足回り		標準		標準		ロングアンダキャ リッジ		ロングアンダキャ リッジ		ロングアンダキャ リッジ	
		CR	HD	RR	HD	CR	HD	CR	HD	CR	HD
カウンタウエイト		4.9 mt (10,800 lb)		6.55 mt (14,400 lb)		4.9 mt (10,800 lb)		8.3 mt (18,300 lb)		6.55 mt (14,400 lb)	
ブームの種類		リーチ	HD	リーチ	HD	リーチ	HD	リーチ	HD	リーチ	HD
アームサイズ		2.9 m (9 ft 6 in)	HD 2.9 m (9 ft 6 in)	2.9 m (9 ft 6 in)	2.9 m (9 ft 6 in)	2.9 m (9 ft 6 in)	HD 2.9 m (9 ft 6 in)	2.9 m (9 ft 6 in)	HD 2.9 m (9 ft 6 in)	2.9 m (9 ft 6 in)	2.9 m (9 ft 6 in)
油圧ブレーカ	H120 GC	✓*		✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓
	H120 GCサイドマウント	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓
	H120 S	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓
	H130 S	✓†	✓*	✓	✓	✓†	✓	✓†	✓	✓	✓
ロータリカッター	RC20	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓

### CATピングラバカプラアタッチメント

足回り		標準		標準		ロングアンダキャ リッジ		ロングアンダキャ リッジ		ロングアンダキャ リッジ	
		CR	HD	RR	HD	CR	HD	CR	HD	CR	HD
カウンタウエイト		4.9 mt (10,800 lb)		6.55 mt (14,400 lb)		4.9 mt (10,800 lb)		8.3 mt (18,300 lb)		6.55 mt (14,400 lb)	
ブームの種類		リーチ	HD	リーチ	HD	リーチ	HD	リーチ	HD	リーチ	HD
アームサイズ		2.9 m (9 ft 6 in)	HD 2.9 m (9 ft 6 in)	2.9 m (9 ft 6 in)	2.9 m (9 ft 6 in)	2.9 m (9 ft 6 in)	HD 2.9 m (9 ft 6 in)	2.9 m (9 ft 6 in)	HD 2.9 m (9 ft 6 in)	2.9 m (9 ft 6 in)	2.9 m (9 ft 6 in)
油圧ブレーカ	H120 GC			✓	✓*	✓†*		✓†	✓	✓	✓
	H120 GCサイドマウント	✓†*		✓	✓	✓†	✓	✓†	✓	✓	✓
	H120 S	✓†*	✓*	✓	✓	✓†	✓	✓†	✓	✓	✓
	H130 S			✓	✓	✓†	✓*	✓†	✓	✓	✓
ロータリカッター	RC20	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓

### TRS18(上部S70/下部S70)アタッチメント

一部のアタッチメントは、より多くの油圧流量が必要であり、HP2配管を備えた機械とハイフロースイベルを備えたチルトローテータに最も適しています。適切に適合するように、お使いの機械とチルトローテータの油圧機能およびアタッチメントの要件を確認してください。

足回り		標準		標準		ロングアンダキャ リッジ		ロングアンダキャ リッジ		ロングアンダキャ リッジ	
		CR	HD	RR	HD	CR	HD	CR	HD	CR	HD
カウンタウエイト		4.9 mt (10,800 lb)		6.55 mt (14,400 lb)		4.9 mt (10,800 lb)		8.3 mt (18,300 lb)		6.55 mt (14,400 lb)	
ブームの種類		リーチ	HD	リーチ	HD	リーチ	HD	リーチ	HD	リーチ	HD
アームサイズ		2.9 m (9 ft 6 in)	HD 2.9 m (9 ft 6 in)	2.9 m (9 ft 6 in)	2.9 m (9 ft 6 in)	2.9 m (9 ft 6 in)	HD 2.9 m (9 ft 6 in)	2.9 m (9 ft 6 in)	HD 2.9 m (9 ft 6 in)	2.9 m (9 ft 6 in)	2.9 m (9 ft 6 in)
油圧ブレーカ	H115 S	✓	✓*	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓
	H120 S			✓	✓	✓†	✓*	✓†	✓	✓	✓

注記: チルトローテータのブレーカの使用時間は、1年に作動時間の10%未満または最大で200時間/年としてください。推奨油圧流量要件については、取扱説明書を参照してください。

## 標準およびオプション装備品

標準およびオプション装備品は異なる場合があります。詳細については、Catディーラーにお問い合わせください。

	標準	オプション 仕様		標準	オプション 仕様
<b>CATテクノロジー</b>			<b>エンジン</b>		
CAT機械管理			Cat® C4.4、シングルターボディーゼルエンジン	✓	
- VisionLink®	✓ <sup>1</sup>		選択可能な3つのモード: パワー、スマート、エコ	✓	
- VisionLinkの生産性		✓ <sup>2</sup>	標高4,500 m (14,760 ft) まで運転可能。ただし、標高3,000 m (9,840 ft) を超えるとエンジン出力は低下	✓	
- リモートフラッシュ	✓		50 °C (122 °F) の高い外気温にも対応する冷却機能で出力低下なく稼働	✓	
- リモートトラブルシュート	✓		寒冷時始動機能 (-18 °C (0 °F) まで)	✓	
- ワークツール識別および追跡機能 (PL161)	✓		寒冷時始動機能 (-32 °C (-25 °F) まで)		✓
- オペレータコーチング機能		✓ <sup>3</sup>	プレクリーナ内蔵の密閉式ダブルエレメントエアフィルタ	✓	
CAT Grade:			145 Aデュアルオルタネータ (1台)	✓	
- Cat GRADE with 2D	✓		電動燃料プライミングポンプ	✓	
- CAT GRADE with 2D、アタッチメント対応オプション (ARO) 装備		✓	リバーシブルの電動冷却ファン	✓	
- レーザーキャッチャー		✓	2段階式燃料ろ過システム (ウォータセパレータおよびウォータインジケータ付き)	✓	
- CAT GRADE with 3D (シングルまたはデュアルGNSS)		✓	<b>油圧システム</b>		
- Trimble、Topcon、およびLeicaの3Dグレードシステムに対応	✓		電気式メインコントロールバルブ	✓	
- CAT GRADE 3D対応		✓	ブーム/アーム再生回路	✓	
- CAT® Grade Connectivity		✓ <sup>2</sup>	自動作動油加温機能	✓	
CATアシスト:			自動2速走行	✓	
- グレードアシスト	✓		ブームおよびスティックドリフトリダクションバルブ	✓	
- ブームアシスト	✓		タンデムタイプの電子式メインポンプ	✓	
- バケットアシスト	✓		エレメントタイプのメイン油圧フィルタ	✓	
- スイングアシスト	✓		プレーカリターンフィルタ回路		✓
CAT PAYLOAD:			油圧効率モニタリング		✓
- 作業中の計量	✓		(次ページに続く)		
- 半自動キャリブレーション	✓				
- 積載質量/サイクル情報	✓				
- VisionLink生産性バックオフィス報告		✓ <sup>2</sup>			
CAT Advanced PAYLOAD:					
- 毎日の合計		✓			
- カスタムリスト		✓			
- スマート質量目標		✓			
- 電子チケットの統合		✓ <sup>2</sup>			
その他:					
CATチルトローテータ (TRS) 統合		✓			

<sup>1</sup>状態、メンテナンスインサイト、状態モニタリングを管理するために、中核となるテレマティクスデータを提供します。より包括的なデータレポートで使用可能なその他の計画詳細については、Catディーラーにお問い合わせください。

<sup>2</sup>VisionLinkのサブスクリプションが必要です。詳細については、Catディーラーにお問い合わせください。

<sup>3</sup>バックオフィス報告のためにVisionLinkのサブスクリプションが必要です。詳細については、Catディーラーにお問い合わせください。

# 325の標準およびオプション装備品

## 標準およびオプション装備品 (続き)

標準およびオプション装備品は異なる場合があります。詳細については、Catディーラーにお問い合わせください。

	標準	オプション 仕様		標準	オプション 仕様
<b>足回りと構造</b>			<b>電気系統</b>		
標準トラックローラおよび標準キャリアローラ付きの標準ベースフレーム	✓		メンテナンスフリーバッテリー	✓	
標準トラックローラおよび標準キャリアローラ (ブレード用) 付きのベースフレーム		✓	LEDシャーシライト、左 (LH) / 右 (RH) ブームライト、キャブライト - 1,800ルーメン	✓	
標準ベースフレーム (標準トラックローラとロングアンダキャリッジ用標準キャリアローラを含む)		✓	集中配置された電気系統 ディスコネクトスイッチ	✓	
標準トラックローラおよびロングアンダキャリッジ用標準キャリアローラ (ブレード用) 付きのベースフレーム		✓	プログラム可能な消灯遅延機能付き作業灯	✓	
ベースフレーム上の固定箇所	✓		プレミアム周辺照明パッケージ		✓
グリース潤滑済みトラック	✓		<b>整備とメンテナンス</b>		
セグメント式トラックガイディングガード	✓		定期オイルサンプリング (S・O・S <sup>SM</sup> ) ポート	✓	
センタートラックガイド用ガード (標準足回りのみ)		✓	エンジンオイルフィルタおよび燃料フィルタをまとめて配置	✓	
ボトムガード	✓		グラウンドレベルの第2エンジンオイルレベルゲージ	✓	
トラベルモータガード	✓		統合車両状態管理システム	✓	
4.9 mt (10,800 lb) CRカウンタウエイト	✓		<b>安全とセキュリティ</b>		
8.3 mt (18,300 lb) CRカウンタウエイト	✓ <sup>4</sup>		CAT Command (リモートコントロール)		✓
6.55 mt (14,400 lb) RRカウンタウエイト	✓ <sup>4</sup>		2Deフェンス: - eシーリング - eフロア - eスイング - eウォール - eキャブ干渉防止	✓	
6.55 mt (14,400 lb) RRカウンタウエイト (リフティングアイあり)	✓ <sup>4</sup>		ブレーカ自動停止機能	✓	
600 mm (24 in) トリプルグロースアトラックシュー	✓		リアビューカメラと右側のサイドビューカメラ	✓	
600 mm (24 in) HDトリプルグロースアシュー		✓	360°ビューシステム		✓
700 mm (28") トリプルグロースアトラックシュー		✓	右ハンドレールと手すり	✓	
700 mm (28 in) HDトリプルグロースアシュー		✓	滑止めプレートおよび皿頭ボルトを備えたサービスプラットフォーム	✓	
790 mm (31 in) トリプルグロースアトラックシュー		✓	全コントロールを無効にする油圧ロックアウトレバー	✓	
790 mm (31 in) HDトリプルグロースアシュー		✓	地上からアクセス可能な、キャブ内のセカンダリエンジンシャットオフスイッチ	✓	
2,980 mm (9 ft 9 in) ブレード		✓	信号/警告ホーン	✓	
3,170 mm (10 ft 5 in) ブレード		✓	ロック式ディスコネクトスイッチ	✓	
<b>ブーム、アーム、リンケージ</b>			ショベルクレーンパッケージ		✓
5.7 m (18 ft 8 in) リーチブーム	✓		点検用照明		✓
5.7 m (18 ft 8 in) HDリーチブーム		✓			
5.7 m (18 ft 8 in) HDリーチブーム (リフティングアイを含む)		✓			
2.9 m (9 ft 6 in) リーチアーム	✓				
2.9 m (9 ft 6 in) HDリーチアーム		✓			
バケットリンケージ (B1ファミリ、リフティングアイなし、CAT GRADE)	✓				
バケットリンケージ (B1ファミリ、ショベルクレーン用リフティングフック付き)		✓			

<sup>4</sup>ブレードには対応していません。

## キャブオプション

	コンフォート	デラックス	プレミアム
ROPS	●	●	●
OPG	○	○	○
高解像度203 mm (8 in) LCDタッチスクリーンモニター	●	X	X
高解像度254 mm (10 in) LCDタッチスクリーンモニター	○	●	●
自動バイレベルエアコン	●	●	●
モニター操作用ジョグダイヤルおよびショートカットキー	●	●	●
キーレスプッシュスタート式のエンジン制御	●	●	●
高さ調整式コンソール	X	●	●
高さ調整可能なコンソール(工具で3段階に調整)	●	X	X
チルトアップ式左側コンソール	X	●	●
固定式の左側コンソール	●	X	X
機械式サスペンションシート	●	X	X
ヒータ付きエアサスペンションシート	X	●	X
ヒータおよびベンチレータ付きエアサスペンションシート	X	X	●
51 mm (2 in) シートベルト	●	●	●
モニター一体型Bluetooth®搭載ラジオ(USB/補助ポート付き)	●	●	●
12 V DCコンセント	●	●	●
書類収納スペース	●	●	●
オーバーヘッド収納およびリア収納(ネット付き)	X	●	●
ドリンクホルダ	●	●	●
開閉可能な2分割式フロントウィンドウ	●	●	●
一体型キャブフロントウィンドウ	X	X	○
リアウインドの緊急用避難口	●	●	●
ラジアルワイパ(ウォッシュャ付き)	●	●	X
パラレルワイパ	X	X	●
開閉可能なポリカーボネート製スカイライトハッチ	X	●	●
開閉式スチール製ハッチ	●	X	X
LEDの車内灯および下部室内灯	●	●	●
フロアウェルカムライト	●	●	●
ルーフサンスクリーン	X	●	●
ローラ式フロントサンスクリーン	●	●	●
ローラ式リアサンスクリーン	○	○	●
フロアマット(水洗い可)	●	●	●
ビーコン対応	●	●	●
CATアームステア	○	○	○
補助リレー	X	○	○

● 標準

○ オプション仕様

X なし

## ディーラ装着のキットおよびアタッチメント

アタッチメントはこれと異なる場合があります。詳細については、Catディーラにお問い合わせください。

### キャブ

- レインプロテクタ + キャブライトカバー
- ポリカーボネート製ルーフハッチ (コンフォートキャブのみ)
- サンバイザ、スライダ (コンフォートキャブのみ)
- P5Aラミネート加工ガラスのキャブフロントウィンドウ
- ツールコントロールのための左/右電気ペダル
- アームレストキット
- 4点支持シートベルト対応シート
- デュアルエグジットリアウインドウキット
- 75 mm (3 in) 巻き取り式シートベルト
- 補助リレー

### ガード

- オペレータ保護ガード (OPG)
- フロントフルガード (メッシュタイプ)
- フロントハーフガード (メッシュタイプ)
- 全体盗難防止ガード

### メンテナンス

- ダストホースキット

### 安全とセキュリティ

- CAT Detect - 作業員検出機能
- CAT Command - リモートコントロールキット
- シートベルトインジケータ
- Bluetoothキーフォブ

### その他のアタッチメント

- 遅延エンジンシャットダウンキット
- パワークラムキット



次の情報は、本書の対象となっている地域で販売するために構成された、最終製造時の機械に適用されます。この宣言の内容は発効日時点で有効ですが、車両の機能および仕様に関連した内容は予告なしに変更されることがあります。詳細については、機械の取扱説明書を参照してください。

サステナビリティの実例および当社の進捗状況については、<https://www.caterpillar.com/ja/company/sustainability.html>をご覧ください。

## エンジン

- CAT® C4.4エンジンは、米国EPA Tier 4 Final、EU Stage V、および日本2014年排出ガス基準に適合しています。
- CATディーゼルエンジンでは、ULSD (硫黄含有量が15 ppm以下の超低硫黄ディーゼル燃料) または次を上限として、より低い炭素強度燃料を混合したULSD\*\*を使用する必要があります。
  - ✓ 最大20%のバイオディーゼルFAME (脂肪酸メチルエステル) \*
  - ✓ 最大100%の再生可能ディーゼル、HVO (Hydrogenated Vegetable Oil、水添植物油)、およびGTL (Gas-To-Liquid、ガス液化) 燃料
 適切な用途については、ガイドラインを参照してください。詳細については、Catディーラーにお問い合わせいただくか、『Caterpillar推奨の機械油水類』(SEBU6250)を参照してください。
  - \* 後処理装置のないエンジンは、より高い混合率に対応し、最大100%のバイオディーゼルを使用できます(混合率が20%を超えるバイオディーゼルの使用については、Catディーラーにお問い合わせください)。
  - \*\* 排気管での低炭素強度燃料からの温室効果ガス排出量は、従来の燃料と基本的に同じです。

## エアコンディショニングシステム

- 当機のエアコンディショニングシステムにはフッ素系温室効果ガス冷媒R134a (地球温暖化係数=1,430) を使用。システムに含まれている冷媒の質量は0.8 kg (1.8 lb) で、CO<sub>2</sub>換算で1.144メートルトン(1.261トン)相当になります。

## 塗料

- 把握できる限りの情報に基づく、次の重金属の塗装内の最大許容濃度 (ppm単位) は次のとおりです。
  - バリウム < 0.01 %
  - カドミウム < 0.01 %
  - クロム < 0.01 %
  - 鉛 < 0.01 %

## 騒音性能

ISO 6395:2008 (外部) - 97 dB(A)

ISO 6396:2008 (キャブ内部) - 70 dB(A)

- 開放型の運転席やキャブ (適切にメンテナンスがされていない場合や、ドア/ウィンドウが開いている状態) で長時間作業を行うときや、騒音の激しい環境で作業を行うときには、聴力保護具が必要になる場合があります。

## 油水類

- 工場出荷時には、エチレングリコール冷却水が充填されています。CATディーゼルエンジン不凍液/クーラント (DEAC) およびCATエクステンデッドライフクーラント (ELC) は、リサイクルできます。詳細については、Catディーラーにお問い合わせください。
- CAT Bio HYDO™ Advancedは、EU Ecolabel認証済みの生分解性作動油です。
- その他の油水類も存在する可能性があります。詳細な推奨油水類およびメンテナンス間隔については、取扱説明書または用途および設置ガイドを参照してください。

## 機能およびテクノロジー

- 次の機能およびテクノロジーは、燃料の節約および二酸化炭素排出量の削減に貢献する可能性があります。機能は異なることがあります。詳細については、Catディーラーにお問い合わせください。
  - 先進の油圧システムが出力と効率のバランスを維持
  - スマートモードは、機械のパワーを掘削要件に自動的に一致させます。
  - エコモードは、軽度の用途の場合に燃料消費を最小限に抑えます。
  - CATテクノロジーの使用により、稼働効率の向上が可能
  - 延長されたサービス間隔により、メンテナンスコストを削減できます。
  - 最新の作動油フィルタにより、3,000時間の交換間隔を実現しています。

## リサイクル

- 機械に含まれる材質の分類と概算の質量割合を以下に示します。製品コンフィギュレーションの違いにより、次の表の値は実際と異なる場合があります。

材質タイプ	質量割合
スチール製	82.67 %
鉄	5.61 %
非鉄金属	2.68 %
合金	1.28 %
金属および非金属混合物	1.07 %
プラスチック	1.35 %
ゴム	0.08 %
非金属混合物	0.23 %
油水類	3.33 %
その他	1.70 %
未分類	0.00 %
合計	100 %

- リサイクル可能率の高い車両により、貴重な天然資源をさらに効率的に使用でき、耐用年数に到達した製品の価値が高まります。ISO 16714:2008 (土木建設機械類 - リサイクル可能率および回収可能率 - 用語および計算方法) によれば、リサイクル可能率は新品の車両のリサイクル、再利用、またはその両方が可能な質量による割合 (パーセント単位の質量分率) として定義されます。

部品表のすべての部品は、まずISO 16714:2008および日本CEMA (Construction Equipment Manufacturers Association、日本建設機械工業会) の基準により定義されているコンポーネントの一覧に基づくコンポーネントタイプにより評価されます。さらに、残りの部品のリサイクル可能率が材質タイプに基づいて評価されます。

製品コンフィギュレーションの違いにより、次の表の値は実際と異なる場合があります。

リサイクル可能率 - 98 %



# 325

## トンネル作業用油圧ショベル

**CAT® 325**トンネル作業用油圧ショベルは、坑内採掘用途の苛酷な条件に適合するように特に改修、設計されています。この機械は、強化されたスイング/下部フレームと、トンネル作業用に設計された**2種類**のフロント部品（大容量掘削とショートリーチ）を備えています。その他の改修には、各電気部品のシリコンシール、簡素化されたキャブ、そして固有の安全機能が含まれます。この機械には、高耐久仕様バケットからブレーカやロータリグラインダなど、さまざまなツールを装備できます。ショベルクレーンシステムを利用すると、オペレータが荷重を把握して安全に作業できます。

### 苛酷な作業条件に適合する機械の改修

- トンネル作業用フロント部品に、強力な掘削力を実現する大容量掘削、または狭い場所での作業を可能にするショートリーチを選択可能。
- 坑内採掘用途での最も過酷な条件に適合するように強化されたスイング/下部フレーム
- すべての電気ハーネス接続部は、水の浸入を防ぐための追加のシリコンで保護されています。
- 簡素化されたキャブ。消火器の取り付けポイントは工場では装備されません。
- 視認性を高めるための追加の懐中電灯や、手持ちの重量を把握するための大量掘削用のショベルクレーンなどの規制機能。
- オプションの360°カメラや360°照明などの安全機能。
- ブームライトカバー、バケットシリンダガードスリーブを含む機械の保護機能。
- 標準ブレーカリターンフィルタは、ブレーカのシールに不具合がある場合に機械の油圧システムを保護します。

# 325トンネル作業用油圧ショベル 仕様

## エンジン

エンジンモデル	Cat® C4.4	
定格出力(ネット)		
ISO 9249	128.5 kW	172 hp
ISO 9249 (DIN)	175 hp(メートル単位)	
エンジン出力		
ISO 14396	129.4 kW	174 hp
ISO 14396 (DIN)	176 hp(メートル単位)	
内径	105 mm	4 in
行程	127 mm	5 in
総行程容積(排気量)	4.40 L	269 in <sup>3</sup>
バイオディーゼル燃料使用可	B20まで <sup>(1)</sup>	

- 米国EPA Tier 4 Final、EU Stage V、および日本2014年排出ガス基準に適合。
- 標高4,500 m (14,760 ft) まで運転可能。ただし、標高3,000 m (9,840 ft) を超えるとエンジン出力は低下します。
- 公称出力は、製造時点で有効な指定規格の下で試験した場合の値です。
- 表示されている定格出力(ネット)は、エンジンにファン、エアインテイクシステム、排気システム、およびオルタネータを装備している場合に、フライホイール部で得られる出力です。
- エンジン回転数は2,200 rpmです。

<sup>(1)</sup>CATディーゼルエンジンでは、ULSD(硫黄含有量が15 ppm以下の超低硫黄ディーゼル燃料)または次を上限として、より低い炭素強度燃料を混合したULSD\*\*を使用する必要があります。

- ✓ 最大20%のバイオディーゼルFAME(脂肪酸メチルエステル)\*
- ✓ 最大100%の再生可能ディーゼル、HVO(Hydrogenated Vegetable Oil、水添植物油)、およびGTL(Gas-To-Liquid、ガス液化)燃料

適切な用途については、ガイドラインを参照してください。詳細については、Catディーラーにお問い合わせいただくか、『Caterpillar推奨の機械油水類』(SEBU6250)を参照してください。

\*後処理装置のないエンジンは、より高い混合率に対応し、最大100%のバイオディーゼルを使用できます(混合率が20%を超えるバイオディーゼルの使用については、Catディーラーにお問い合わせください)。

\*\*排気管での低炭素強度燃料からの温室効果ガス排出量は、従来の燃料と基本的に同じです。

## 旋回機構

旋回速度	11.12 rpm	
最大旋回トルク	82 kN·m	60,480 lbf·ft

## 質量

運転質量	25,000 kg	55,100 lb
• ロングアンダキャリッジ、大容量掘削ブーム、M2.4(7 ft 10 in)アーム、HDX 0.80 m <sup>3</sup> (1.05 yd <sup>3</sup> )バケット、600 mm(24 in)トリプルグロウサシュー、4.9 mt(10,800 lb)カウンタウエイト。		
運転質量	25,100 kg	55,300 lb
• ロングアンダキャリッジ、ショートリーチブーム、M3.2(10 ft 5 in)アーム、HDX 0.90 m <sup>3</sup> (1.2 yd <sup>3</sup> )バケット、600 mm(24 in)トリプルグロウサシュー、4.9 mt(10,800 lb)カウンタウエイト		

## トラック

オプショントラックシュー幅	600 mm	24 in
シューの数(片側)	49	
トラックローラの数(片側)	8	
キャリアローラの数(片側)	2	

## 駆動系

登坂能力	35°/70%	
最高走行速度	5.7 km/h	3.5 mph
最大けん引力	201 kN	45,232 lbf

## 油圧システム

メインシステム - 最大流量 - 作業時	429 L/min (214.5 × 2ポンプ)	113 gal/min (56.5 × 2ポンプ)
最大圧力 - 装置 - 作業装置	35,000 kPa	5,075 psi
最大圧力 - 走行時	35,000 kPa	5,075 psi
最大圧力 - 旋回時	27,500 kPa	3,988 psi
ブームシリンダ - 内径	120 mm	5 in
ブームシリンダ - 行程	1,260 mm	50 in
スティックシリンダ - 内径	140 mm	6 in
スティックシリンダ - 行程	1,518 mm	60 in
バケットシリンダ - 内径	135 mm	5 in
バケットシリンダ - 行程	1,156 mm	46 in

## 整備交換時の容量

燃料タンク容量	313 L	82.7 gal
冷却系統	11.8 L	3.1 gal
エンジンオイル(フィルタ付き)	15 L	4.0 gal
旋回ドライブ(各ドライブ)	5.5 L	1.5 gal
ファイナルドライブ(片側)	4.5 L	1.2 gal
作動油(全量)	230 L	60.8 gal
作動油タンク	111 L	29.3 gal
尿素水タンク	26 L	6.9 gal

## 規格

ブレーキ	ISO 10265: 2008
キャブ/オペレータ保護ガード(OPG)(オプション)	ISO 10262:1998 Level II

## エアコンディショニングシステム

当機のエアコンシステムにはフッ素系温室効果ガス冷媒R134a(地球温暖化係数=1,430)を使用。システムに含まれている冷媒の質量は0.8 kgで、CO<sub>2</sub>換算で1.144メートルトン相当になります。

# 325トンネル作業用油圧ショベル仕様

## 運転質量および接地圧

ベース車両仕様構成	600 mm (24 in) トリプルグローサシュー	
	質量	接地圧
	kg (lb)	kPa (psi)
<b>トラックローラおよびキャリアローラ付きのベースフレーム</b>		
<b>4.9 mt (10,800 lb) カウンタウエイト + ロングアンダキャリッジ付きベース機械</b>		
大容量掘削ブーム + M2.4 (7 ft 10 in) アーム + 0.80 m <sup>3</sup> (1.05 yd <sup>3</sup> ) XSP バケット	25,000 kg (55,100 lb)	52 kPa (7.5 psi)
ショートルーチブーム + M3.2 (10 ft 5 in) アーム + 0.90 m <sup>3</sup> (1.18 yd <sup>3</sup> ) HDX バケット	25,100 kg (55,300 lb)	52.2 kPa (7.6 psi)

すべての運転質量には、燃料タンク90%と75 kg (165 lb) のオペレータが含まれます。

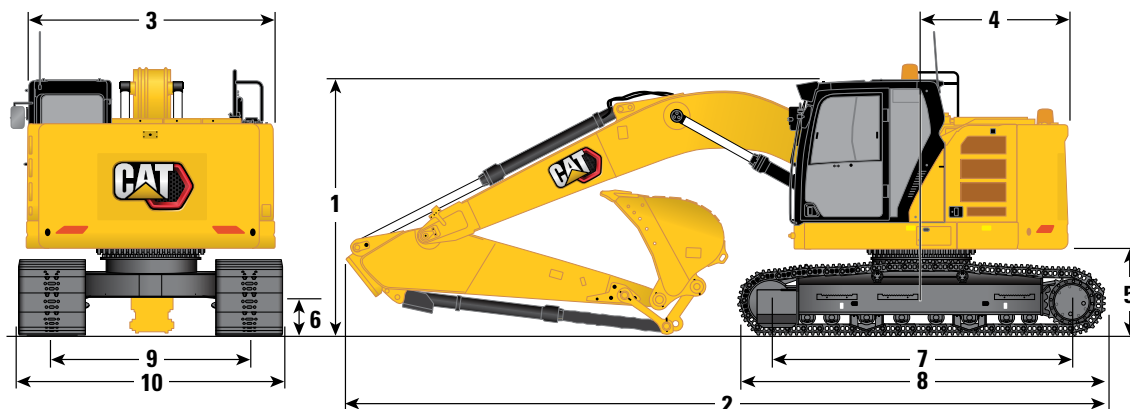
## 主要コンポーネント質量

	kg	lb
ベース機械質量 (カウンタウエイト、スイングフレーム、トラックローラ付き足回り、ブームシリンダ2本を含む - ブーム、アーム、バケット、スティックシリンダ、バケットシリンダ、トラック、90%燃料タンク、75 kg (165 lb) のオペレータを含まない)		
大容量掘削フロント用	17,000	37,500
ショートルーチフロント用	16,970	37,400
トラックシュー:		
幅600 mm (24 in)、厚さ12 mm (0.49 in) のトリプルグローサトラックシュー	3,200	7,000
大容量掘削フロント用ブームシリンダ (2本)	360	800
ショートルーチフロント用ブームシリンダ (2本)	340	800
燃料タンク90%および75 kg (165 lb) のオペレータの質量	330	700
カウンタウエイト:		
4.9 mt (10,800 lb) カウンタウエイト	4,900	10,800
ブーム (ライン、ピン、スティックシリンダを含む):		
大容量掘削ブーム5.2 m (7 ft 1 in)	1,940	4,300
ショートルーチブーム4.25 m (13 ft 11 in)	2,140	4,700
アーム (ライン、ピン、バケットシリンダ、バケットリンケージを含む):		
大容量掘削アームM2.4CB2 (7 ft 10 in)	1,490	3,300
ショートルーチアームM3.2B1 (10 ft 5 in)	1,600	3,500
バケット (リンケージなし、チップおよびサイドカッタ付き):		
0.80 m <sup>3</sup> (1.05 yd <sup>3</sup> ) HDX CB2リンケージ	1,010	2,200
0.90 m <sup>3</sup> (1.18 yd <sup>3</sup> ) HDX Bリンケージ	850	1,900
ショベルクレーン:		
フック、バルブとセンサ	60	100
共用配管:		
重量ブーム用HPライン	130	300
短絡リーチブーム用HPライン	120	300
重量アーム用HPライン	40	100
短絡リーチアーム用HPライン	50	100
HP用補助バルブ	110	200

# 325トンネル作業用油圧ショベル仕様

## 寸法

すべての寸法は概算であり、バケットの選択により変わります。

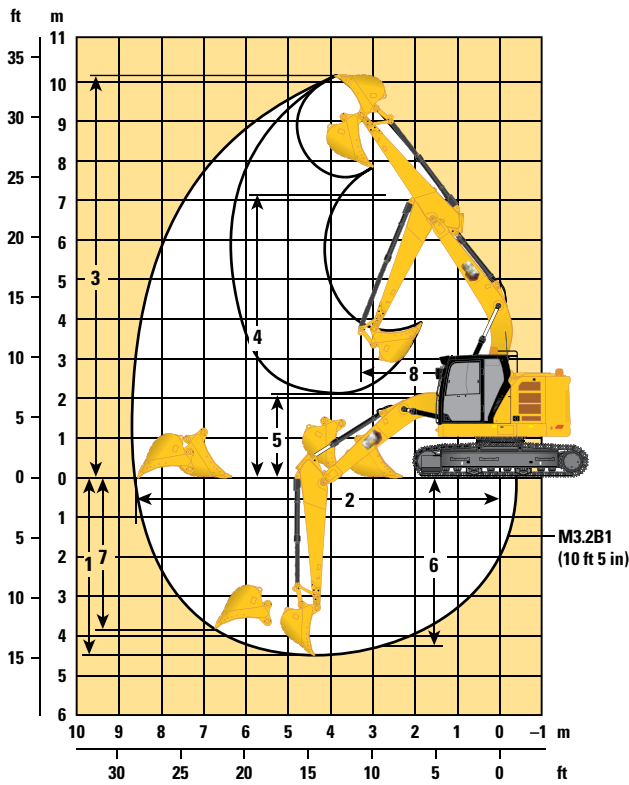
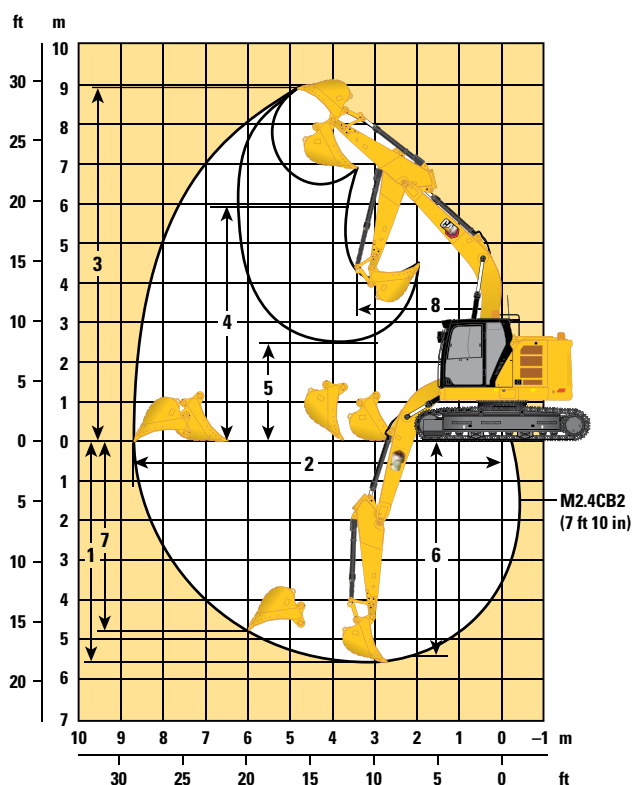


ブームオプション	大容量掘削ブーム5.2 m (17 ft 1 in) ショートリーチ4.25 m (13 ft 11 in)			
アームオプション	大容量掘削アームM2.4CB2 (7 ft 10 in)		ショートリーチM3.2B1 (10 ft 5 in)	
<b>1 機械高さ(点滅式回転灯を除く):</b>				
キャブ最上部までの高さ	3,080 mm	10 ft 1 in	3,080 mm	10 ft 1 in
OPG上部高さ	3,220 mm	10 ft 6 in	3,220 mm	10 ft 6 in
ハンドレール部高さ	3,190 mm	10 ft 5 in	3,190 mm	10 ft 5 in
ブーム/アーム/バケット装着	3,320 mm	10 ft 11 in	3,630 mm	11 ft 9 in
ブーム/アーム装着	3,150 mm	10 ft 4 in	3,300 mm	10 ft 8 in
ブーム装着	2,740 mm	9 ft 0 in	NA	NA
<b>2 車両長さ:</b>				
ブーム/アーム/バケット装着	8,540 mm	28 ft 0 in	6,860 mm	22 ft 5 in
ブーム/アーム装着	8,500 mm	27 ft 9 in	6,900 mm	22 ft 6 in
ブーム装着	7,270 mm	23 ft 8 in	6,300 mm	20 ft 7 in
<b>3 上部フレーム幅</b>	2,990 mm	9 ft 8 in	2,990 mm	9 ft 8 in
<b>4 後端旋回半径</b>	1,780 mm	5 ft 8 in	1,780 mm	5 ft 8 in
<b>5 カウンタウエイト下端高さ</b>	1,020 mm	3 ft 3 in	1,020 mm	3 ft 3 in
<b>6 最低地上高</b>	440 mm	1 ft 5 in	440 mm	1 ft 5 in
<b>7 タンブラ中心距離</b>	3,650 mm	12 ft 0 in	3,650 mm	12 ft 0 in
<b>8 トラック全長</b>	4,460 mm	14 ft 6 in	4,460 mm	14 ft 6 in
<b>9 クローラ中心距離</b>	2,380 mm	7 ft 9 in	2,380 mm	7 ft 9 in
<b>10 足回り幅:</b>				
600 mm (24 in) シュー	2,980 mm	9 ft 8 in	2,980 mm	9 ft 8 in
バケットタイプ	HDX		HDX	
バケット容量	0.80 m <sup>3</sup>	1.05 yd <sup>3</sup>	0.90 m <sup>3</sup>	1.18 yd <sup>3</sup>
バケットチップの半径	1,577 mm	5 ft 2 in	1,489 mm	4 ft 9 in

# 325トンネル作業用油圧ショベル仕様

## 作業範囲および力

すべての寸法は概算であり、バケットの選択により変わります。



### ブームオプション

### アームオプション

### 大容量掘削ブーム5.2 m (17 ft 1 in) ショートリーチ4.25 m (13 ft 11 in)

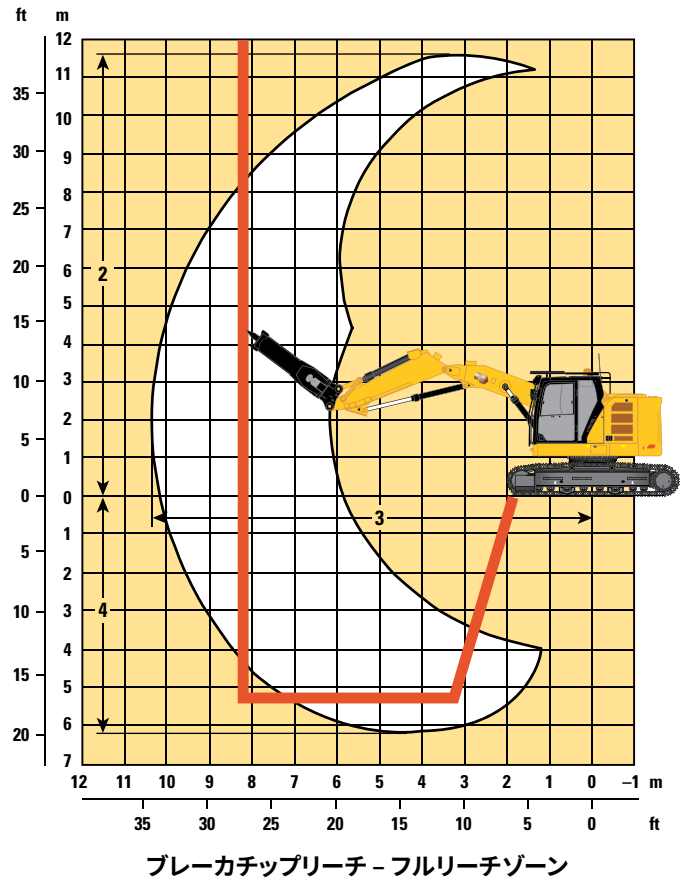
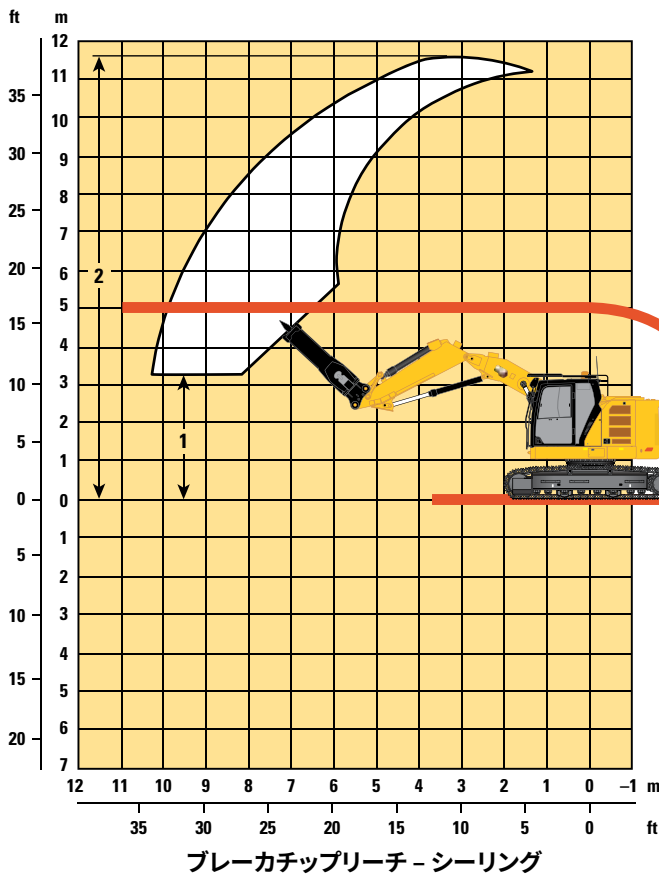
#### 大容量掘削アームM2.4CB2 (7 ft 10 in)

#### ショートリーチM3.2B1 (10 ft 5 in)

	大容量掘削アームM2.4CB2 (7 ft 10 in)		ショートリーチM3.2B1 (10 ft 5 in)	
1 最大掘削深さ	5,600 mm	18 ft 4 in	4,470 mm	14 ft 7 in
2 最大床面掘削半径	8,760 mm	28 ft 7 in	8,600 mm	28 ft 2 in
3 最大掘削高さ	8,910 mm	29 ft 2 in	10,130 mm	33 ft 2 in
4 最大ダンプ高さ	5,940 mm	19 ft 5 in	7,150 mm	23 ft 5 in
5 最小ダンプ高さ	2,490 mm	8 ft 2 in	2,100 mm	6 ft 9 in
6 2,440 mm (8'0") のレベルボトムでの最大切削深さ	5,400 mm	17 ft 7 in	4,310 mm	14 ft 1 in
7 最大垂直掘削深さ	4,820 mm	15 ft 8 in	3,790 mm	12 ft 4 in
8 最小フロントスイング半径	3,440 mm	11 ft 3 in	3,230 mm	10 ft 6 in
バケット掘削力 (ISO)	188 kN	42,270 lbf	175 kN	39,295 lbf
アーム掘削力 (ISO)	130 kN	29,269 lbf	88 kN	19,693 lbf
バケットタイプ	HDX		HDX	
バケット容量	0.80 m <sup>3</sup>	1.05 yd <sup>3</sup>	0.90 m <sup>3</sup>	1.18 yd <sup>3</sup>
バケットチップの半径	1,577 mm	5 ft 2 in	1,489 mm	4 ft 9 in

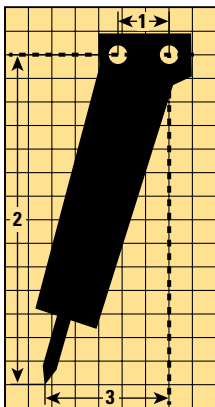
## ブレーカ作業範囲チャート - ショートリーチ

すべての寸法は概算であり、ブレーカの選択により変わります。



1 OPG装着時キャブ高さ	3,217 mm	10 ft 6 in
2 最大上昇リーチ	11,550 mm	37 ft 10 in
3 最大水平リーチ	10,360 mm	33 ft 11 in
4 最大下降リーチ	6,100 mm	20 ft

注記: 実際のリーチゾーンはブレーカ寸法によって異なります。



### ブレーカ寸法

1 ピン間隔	445.1 mm	1 ft 5 in
2 アームノーズピンからの垂直オフセット	2,751.4 mm	9 ft
3 アームノーズピンからの水平オフセット	1,050.7 mm	3 ft 5 in

# 325トンネル作業用油圧ショベル仕様

## バケット仕様および互換性

	リンケージ	幅		容量		質量		充填率 %	4.9 mt (10,800 lb) カウンタウエイト	
		mm	in	m <sup>3</sup>	yd <sup>3</sup>	kg	lb		大容量掘削ブーム	ショートリーチブーム
									M2.4 (7 ft 10 in)	M3.2 (10 ft 5 in)
<b>ピンオン(カブラなし)</b>										
ヘビーデューティ掘削	CB	1,060	42	0.80	1.00	1013	2,233	100	●	
	B	1,050	41	0.90	1.18	850	1,874	100		●
ピンオン装着時の最大荷重 (積載質量 + バケット)								kg	3,098	2,790
								lb	6,830	6,151

上記の負荷は油圧ショベル規格のEN474-5:2006 + A3:2013に準拠しており、フロントリンケージを地上ラインまで完全に伸ばしてバケットを縮めた状態で、油圧リフト能力の87%、またはチッピング容量(バケット転倒容量)の75%を超えないようになっています。

容量はISO 7451:2007に準拠しています。

バケット質量は標準デューティチップ装着時のものです。

マテリアルの最大密度:

● 2,100 kg/m<sup>3</sup> (3,500 lb/yd<sup>3</sup>)

Caterpillar社では、製品から最大限の価値を得られるように適切なワークツールを使用するようお勧めしています。質量、寸法、流量、および圧力などに関する、Caterpillar社の推奨事項や仕様に沿わないワークツール(バケットを含む)を使用すると、生産性、安定性、信頼性、またはコンポーネントの耐久性が低下するなど、最適な性能を得られない場合があります。また、引きずる、てこのようにこじる、ねじる、重量物を受け止めるなど、ワークツールの誤使用は、ブームおよびアームの耐用年数低下につながります。

## アタッチメント適合ガイド

地域により、ご使用になれないアタッチメントもあります。お客様の地域でご購入いただけるコンフィギュレーションについては、お近くのCatディーラーにお問い合わせください。

適合

\* 作業範囲はフロントのみ

不適合

### ピンオンアタッチメント

カウンタウエイト	4.9 mt (10,800 lb)		
	マス	ショートリーチ	
	M2.4CB2 (7 ft 10 in)	M3.2B1 (10 ft 5 in)	
ブームの種類			
スティックの長さ			
油圧ブレイカ	H120 GC	✓	✓
	H120 S	✓	✓
	H130 S	✓	✓
	H140 S	✓	
ロータリカッター	RC20	✓	✓
	RC30	✓	✓

### CATピングラバカプラアタッチメント

カウンタウエイト	4.9 mt (10,800 lb)		
	マス	ショートリーチ	
	M2.4CB2 (7 ft 10 in)	M3.2B1 (10 ft 5 in)	
ブームの種類			
スティックの長さ			
油圧ブレイカ	H120 GC	✓	✓*
	H120 S	✓	✓
	H130 S	✓	✓
ロータリカッター	RC20	✓	✓*



# 325のトンネル作業用標準およびオプション装備品

## 標準およびオプション装備品

標準およびオプション装備品は異なる場合があります。詳細については、Catディーラにお問い合わせください。

	標準	オプション仕様		標準	オプション仕様
<b>キャブ</b>			<b>テクノロジー</b>		
OPG		✓	CAT機械管理		
高解像度203 mm (8 in) LCDタッチスクリーンモニター	✓		VisionLink	✓ <sup>1</sup>	
高解像度254 mm (10") LCDタッチスクリーンモニター		✓	VisionLinkの生産性		✓ <sup>2</sup>
自動バイレベルエアコン	✓		リモートフラッシュ	✓	
モニター操作用ジョグダイヤルおよびショートカットキー	✓		リモートトラブルシュート	✓	
キーレスプッシュスタート式のエンジン制御	✓		ワークツール識別機能 (PL161)	✓	
高さ調整式コンソール	✓		<b>エンジン</b>		
固定式の左側コンソール	✓		Cat® C4.4、シングルターボディーゼルエンジン	✓	
機械式サスペンションシート	✓		選択可能な3つのモード: パワー、スマート、エコ	✓	
51 mm (2 in) シートベルト	✓		標高4,500 m (14,760 ft) まで運転可能。ただし、標高3,000 m (9,840 ft) を超えるとエンジン出力は低下	✓	
シリコンによりシールされたキャブと車両ハーネスコネクタ	✓		50 °C (122 °F) の高い外気温にも対応する冷却機能で出力低下なく稼働	✓	
フラッシュライトハーネス	✓		寒冷時始動機能 (-18 °C (0 °F) まで)	✓	
12 V DCコンセント	✓		寒冷時始動機能 (-32 °C (-25 °F) まで)		✓
書類収納スペース	✓		プレクリーナ内蔵の密閉式ダブルエレメントエアフィルタ	✓	
ドリンクホルダ	✓		145 Aデュアルオルタネータ (1台)	✓	
カップホルダ	✓		電動燃料プライミングポンプ	✓	
ランチボックス収納スペース	✓		リバーシブルの電動冷却ファン	✓	
LED車内灯	✓		2段階式燃料ろ過システム (ウォーターセパレータおよびウォーターインジケータ付き)	✓	
開閉可能な2分割式フロントウィンドウ	✓		<b>油圧システム</b>		
ラジアルワイパ (ウォッシュ付き)	✓		電気式メインコントロールバルブ	✓	
開閉式スチール製ハッチ	✓		1方向/2方向および1ポンプ/2ポンプを選択可能なツールコントロール	✓	
OPGを取り付け可能	✓		ブーム/アーム再生回路	✓	
ローラ式フロントサンスクリーン	✓		自動作動油加温機能	✓	
リアウインドの緊急用避難口	✓		自動2速走行	✓	
フロアマット (水洗い可)	✓		ブームおよびスティックドリフトリダクションバルブ	✓	
ビーコン対応	✓		タンデムタイプの電子式メインポンプ	✓	
			エレメントタイプのメイン油圧フィルタ	✓	
			ブレーカリターンフィルタ回路		✓
			高圧ツールコントロールライン	✓	

(次ページに続く)

<sup>1</sup>状態、メンテナンスインサイト、状態モニタリングを管理するために、中核となるテレマティクスデータを提供します。より包括的なデータレポートで使用可能なその他の計画詳細については、Catディーラにお問い合わせください。

<sup>2</sup>VisionLinkのサブスクリプションが必要です。詳細については、Catディーラにお問い合わせください。

# 325のトンネル作業用標準およびオプション装備品

## 標準およびオプション装備品 (続き)

標準およびオプション装備品は異なる場合があります。詳細については、Catディーラーにお問い合わせください。

	標準	オプション 仕様		標準	オプション 仕様
<b>足回りと構造</b>			<b>整備とメンテナンス</b>		
標準トラックローラおよび標準キャリア ローラ付きのトンネル作業用強化ロングベ ースフレーム	✓		定期オイルサンプリング(S・O・S <sup>SM</sup> )ポート	✓	
ベースフレーム上の固定箇所	✓		エンジンオイルフィルタおよび燃料フィル タをまとめて配置	✓	
グリース潤滑済みトラック	✓		グラウンドレベルの第2エンジンオイルレ ベルゲージ	✓	
セグメント式トラックガイディングガード	✓		<b>安全とセキュリティ</b>		
HDボトムガード	✓		トンネル作業用リアビューカメラおよび右 側サイドビューカメラ	✓	
HDトラベルモータガード	✓		トンネル作業用360°ビューシステム		✓ <sup>3</sup>
4.9 mt (10,800 lb) カウンタウエイト	✓		OPG、トンネル作業用360°ビューシステム		✓ <sup>4</sup>
600 mm (24 in) トリプルグローサトラック シュー	✓		右ハンドレールと手すり	✓	
トンネル作業用強化325スイングフレーム	✓		滑止めプレートおよび皿頭ボルトを備えた サービスプラットフォーム	✓	
<b>ブーム、アーム、リンケージ</b>			全コントロールを無効にする油圧ロックア ウトレバー	✓	
5.2 m (7 ft 1 in) 大容量掘削ブーム		✓	キャブ内エンジン非常停止スイッチ	✓	
2.4 m (7 ft 10 in) 大容量掘削アーム		✓	信号/警告ホーン	✓	
4.25 m (13 ft 11 in) ショートリーチブーム		✓	ショベルクレーンパッケージ		✓
3.2 m (10 ft 5 in) 大容量掘削アーム		✓	カウンタウエイト上の点滅式回転灯	✓	
バケットリンケージ (CB2ファミリ、大容量 掘削ブーム用リフティングフック付き)		✓	ロック式ディスコネクトスイッチ	✓	
<b>電気系統</b>			<sup>3</sup> 254 mm (10 in) モニタおよびカバー付きキャブライトと併用する必要 があります。 <sup>4</sup> 254 mm (10 in) モニタおよびカバー付きキャブライトと併用する必要 があります。		
LEDシャーシライト、左右ブームライト、 キャブライト - 1,800 lm	✓				
集中配置された電気系統ディスコネクト スイッチ	✓				
プログラム可能なエンジンシャットダウン 後消灯遅延機能付き作業灯	✓				
プレミアム周辺照明パッケージ		✓			

# 325トンネル作業用アタッチメント

## ディーラ装着のキットおよびアタッチメント

アタッチメントはこれと異なる場合があります。詳細については、Catディーラにお問い合わせください。

### キャブ

- ・レインプロテクタ + キャブライトカバー
- ・ポリカーボネート製ルーフハッチ
- ・サンバイザ、スライダ
- ・P5Aラミネート加工ガラスのキャブフロントウィンドウ
- ・ツールコントロールのための左/右電気ペダル
- ・アームレストキット
- ・4点支持シートベルト対応シート
- ・デュアルエグジットリアウインドウキット
- ・75 mm (3 in) 巻き取り式シートベルト
- ・補助リレー

### ガード

- ・オペレータ保護ガード
- ・フロントフルガード(メッシュタイプ)
- ・フロントハーフガード(メッシュタイプ)
- ・全体盗難防止ガード

### メンテナンス

- ・ダストホースキット

### 安全とセキュリティ

- ・リモートコントロールキット
- ・シートベルトインジケータ
- ・Bluetoothキーフォブ

### その他のアタッチメント

- ・遅延エンジンシャットダウンキット
- ・パワークラムキット



オフロード法2014年  
基準適合



国土交通省  
超低騒音型建設機械

CAT製品、ディーラサービス、および産業ソリューションに関する詳細情報については、Webサイト ([www.cat.com](http://www.cat.com))をご覧ください。

AJXQ4090-00 (10-2024)  
ビルド番号: 07H  
(Japan)

© 2024 Caterpillar  
All rights reserved

この製品に使用されるマテリアルと仕様は、予告なしに変更されることがあります。写真の機械には、オプション装備品が装着されていることがあります。利用可能なオプションについては、Catディーラにお問い合わせください。

CAT、CATERPILLAR、LET'S DO THE WORK、それらの各ロゴ、"Caterpillar Corporate Yellow"、"Power Edge"およびCat "Modern Hex"のトレードドレスは、ここに記載されている企業および製品と同様に、Caterpillar社の商標であり、許可なく使用することはできません。VisionLinkはCaterpillar社の商標であり、米国およびその他の国で登録されています。

労働安全衛生法に基づき機体質量3メートルトン未満の建設機械の運転には事業者が実施する「小型車両系建設機械運転技能特別教育」の終了が必要です。労働安全衛生法に基づき機体質量3メートルトン以上の「車両系建設機械(整地・運搬・積込・掘削用)および(解体用)の運転」には登録教習機関の行う「技能講習」を受講し修了証の取得が必要です。

